ご利用案内(6～7 月)(※変更となる場合がございます)

【投映内容】…各回約 45 分　定員 90 名

投映日	1回目	2 回目	3 回目	4 回目
土曜日 日曜日 祝日	10:00 (こども向け)	11:15 (全世代向け①)	13:30 (全世代向け②)	14:45 (科学番組)
	しまじろうとたんじょうびのおほしさま(25 分) 夏の星空解説(15 分)	オーロラを見た恐竜たち(25 分) 夏の星空解説(15 分)	星の王子さま(25 分) 夏の星空解説(15 分)	天の川をさぐる(18 分) 夏の星空解説(20 分)
金曜日	19:00 (全世代向け星空解説)			
	ナイトプラネタリウム (40 分) *季節の天文イベントを解説員がバラエティー豊かにお伝えします。*			

※**ご希望による投映**も行っております。当面は新型コロナウイルス感染拡大防止対応をとらせていただきます。詳細はお問い合わせください。

《お客さまへのお願い》

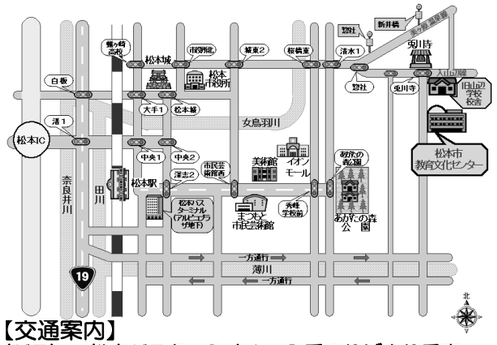
1. 入場前の受付用紙への記入にご協力をお願いいたします。
2. 入場前の検温、手洗いや消毒へのご協力をお願いいたします。
3. **マスクのご持参**をお願いいたします。着用をしていない方はご覧いただけません。(2 歳未満除く)

【観覧料】

高校生以上(個人)	520 円
高校生以上 (団体 20 名以上)	410 円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート 1 枚につき、高校生以上 1 名無料
☆転入世帯優待券 1 枚につき、1 世帯家族無料
☆障害者手帳持参により、本人とその介助者 1 名無料
☆市内在住 70 歳以上の方は無料

【アクセス】



【交通案内】
〈バス〉　松本バスターミナル　3 番のりばより乗車
　　美ヶ原温泉線　新井橋で下車　徒歩 15 分
〈車〉　長野自動車道松本ＩＣより約 20 分
　　駐車場 60 台（無料）

この紙は、市役所で発生した使用済古紙を製紙機で再生したものです。

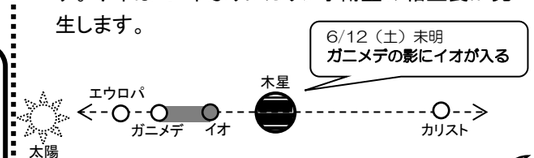
【星空ミニ解説】

〈ガリレオ衛星の相互食〉

木星は太陽の周りを 12 年かけて 1 周しますが、その半分の 6 年ごとに木星の赤道面は地球の方を向きます。

ガリレオ衛星は木星の赤道面に沿って公転しているため、ガリレオ衛星の公転面もまた 6 年ごとに地球の方を向きます。すると、ガリレオ衛星が木星の周囲を回るとき、見かけ上横一列に並んで行ったり来たり移動するように見えます。

その結果、衛星同士が互いを隠し合ったり、影に入り込む現象が起きます。これが「相互食」です。今年は 6 年ぶりにガリレオ衛星の相互食が発生します。



ほしみるは奇数月 25 日頃発行です。次号は 7/25(日)発行予定。

センター　マスコットキャラ
じゃんけんロボット

松本市教育文化センター
〒390-0221　松本市里山辺 2930-1
TEL:0263-32-7600　FAX:0263-32-7604
E-mail: kyoubun@city.matsumoto.lg.jp

ツイッター

教育文化センター　プラネタリウム通信

ほしみる

令和３年度から、ほしみるは奇数月 25 日発行です。

No.88　2021.5.25

木星とガリレオ衛星～大神ゼウスと４人の恋人～

太陽系の１つである「木星」。８月に見頃を迎えますが、今年はその周囲を回る「ガリレオ衛星」同士の相互食も見頃です。今回は木星とガリレオ衛星についてご紹介します。

木星～太陽系最大の惑星～

太陽の周りを回る天体の中で、１番大きくて重い惑星です。

直径は地球の 11 倍で、ほぼ水素ガスの巨大ガス惑星です。自転速度がとても速く、表面には特徴的なしま模様や渦模様（大赤斑）ができます。

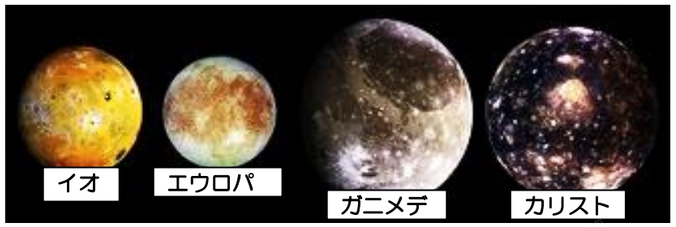
夜空で堂々と輝く姿はギリシャ神話の大神ゼウスに例えられます。ゼウスは恋多き神としても知られ、恋人達とのエピソードが多く語られます。

木星は今年の８/20、一晩中大きく明るく見える「衝」を迎えます。

ガリレオ衛星～木星の4大衛星～

地球にとっての月のように、惑星の周りを回る天体を「衛星」といいます。木星は衛星を 70 個以上持つことで知られ、ゼウスの恋人達や関係する女性の名が付けられています。

特に有名な４つの衛星を、発見者のガリレオ・ガリレイにちなみ**「ガリレオ衛星」**と呼びます。木星に近い順から、イオ、エウロパ、ガニメデ、カリストと呼ばれ、いずれもゼウスの恋人達です。イオ以外は表面が氷で覆われています。



☆イオ

1 番内側を回るガリレオ衛星。大きさは月と同じくらいです。

火山が多くあり、現在も活動中です。表面は火山から流れ出す溶岩で覆われています。

由来は白い牡牛に変えられた美しい娘イオ。

☆エウロパ

ひびわれのような溝模様が見られ、エウロパの内部から氷か水が上昇してできた地形と考えられています。また、大気中に水蒸気が観測され、液体の水の可能性が考えられます。

由来は、ヨーロッパ大陸の語源である王女エウロパ。

☆ガニメデ

水星よりも大きい太陽系最大の衛星。

クレーターが多い古い地域と、溝が刻まれた新しい地域とに分かれています。昨年、太陽系最大の巨大クレーターの存在が発表されました。

由来は、みずがめ座のモデルである美少年ガニメデ。

☆カリスト

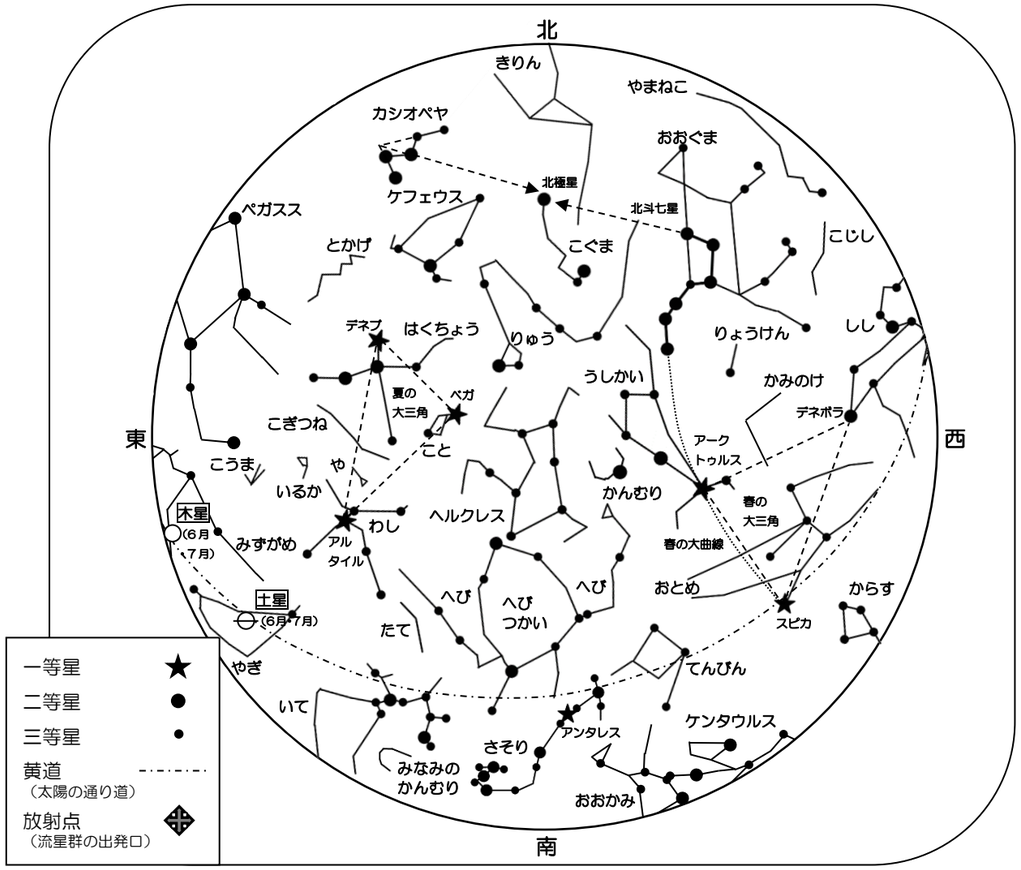
1 番外側のガリレオ衛星で、太陽系で３番目に大きい衛星。

中心に金属の核がなく、岩石と金属の混合物が内部を占めています。また、表面は太陽系の中でも古く、多数のクレーターがあります。

由来は、おおぐま座に変身する前の姿である妖精のカリスト。

季節の星空

松本（6 月中旬 23 時頃／7 月中旬 21 時頃）



6 月･7 月の主な天文情報

6/1(火)　**月と木星が並ぶ**（1 時頃～日の出前、東の空）
10(木)　**新月**
13(日)　**月と火星が並ぶ**（日没後～21 時頃、西の空）
21(月)　**夏至**
25(金)　**満月**
27(日)　**月と土星が並ぶ**（22 時頃～日の出前、南東～南の空）
28(月)　**月と木星が並ぶ**（23 時頃～日の出前、南東～南の空）

7/5(月)　**水星が西方最大離角**（日の出直前、東の空）
7(水)　**七夕**
10(土)　**新月**
12(月)　**細い月と金星、火星が並ぶ**（日没直後、西の空）
22(木)　**金星とレグルス(しし座の1等星)が並ぶ**（日没直後、西の空）
24(土)　**満月／月と土星が並ぶ**（ほぼ一晩中）
26(月)　**月と木星が並ぶ**（ほぼ一晩中）
30(金)　**みずがめ座デルタ流星群が極大**（極大時 15 時頃、出現期間 7/15～8/19 頃）

☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

※当面の間、**事前予約制**で開催いたします（今後変更となる場合がございます）。また、当日は各回 20 分前から検温と受付用紙の記入を実施いたします。
※FAX でお申し込みの場合には、**氏名、電話番号、お住まいの市町村名**をご記入ください。
※**マスクのご持参をお願いします。**着用していない方はご覧いただけません（2 歳未満除く）。

6/5(土)　**☆親子プラネタリウム**　16:00～（約 20 分）

6/12(土)　**季節の星空について、こども向けのやさしいおはなしをします。**
☆受付開始：①5/29（土）（6/5 の回）
②6/5（土）（6/12 の回）
いずれも 8:30～17:00（電話・FAX）
☆定員：各回 45 人（先着）　☆観覧料：無料

6/26(土)　**☆星空ステージ（市民の時間）**　16:00～（約 30 分）
プラネタリウムと市民をつなぐ時間です。今回は「松本の自然」をテーマとしたドーム映像作品と、星空解説をご覧いただきます。
☆受付開始：6/19（土）　8:30～17:00（電話・FAX）
☆定員：90 人（先着）　☆観覧料：無料

7/3(土)　**☆親子プラネタリウム**　16:00～（約 20 分）

7/10(土)　**季節の星空について、こども向けのやさしいおはなしをします。**
☆受付開始：①6/26（土）（7/3 の回）
②7/3（土）（7/10 の回）
いずれも 8:30～17:00（電話・FAX）
☆定員：各回 45 人（先着）　☆観覧料：無料

7/31(土)　**☆星空ステージ（市民の時間）**　16:00～（約 30 分）
プラネタリウムと市民をつなぐ時間。今回は、市民によるミニレコードコンサート（テーマは「星雲・星団」）と、星空解説をご覧いただきます。
☆受付開始：7/21（水）　8:30～17:00（電話・FAX）
☆定員：90 人（先着）　☆観覧料：無料

日永く、星は火、もって仲夏を正す

日が最も長く、火（アンタレス）が日没後、真南に見える頃が夏至である。

夏になると南の低空でさそり座が見頃を迎えます。釣り針のような S 字型の星の並びが目を引きますが、その中心にある赤い星は 1 等星の「アンタレス」です。

アンタレスはギリシャ語の「火星に似ているもの」が由来です。日本では「赤星」、中国では「大火」とも呼ばれ、いずれも目を引く赤い輝きから連想された呼び名です。

アンタレスは宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」でも登場し、「蝎（さそり）の火」と呼ばれました。「ルビーよりも赤くすきとおりリチウムよりもうつくしく酔ったようになってその火は燃えているのでした」と描写されています。